

枚方市立渚西中学校

校訓『自律・協調・努力』

学校だより

校長 谷川久夫 令和2年5月13日発行

生徒の皆さんへ

新型コロナウイルスの感染拡大により、学校が臨時休業となり2ヶ月以上が経過しました。皆さん、元気に過ごしていますか。

本来なら、学校では、新入生の皆さんと一緒に、授業に部活動に生徒会活動に一生懸命取り組んでいる時期です。しかし、今、学校は活気が無く、教室棟に行った時も、聞こえてくるのは、鳥のさえずりや草木の揺れる音ばかりで、皆さんがいないと、本当に寂しいです。

この臨時休業は、皆さんの命をはじめ人々の命を守るため、健康を第一に考えたやむを得ない措置です。皆さんは、「今後、どうなるのだろうか。」と色々と心配や不安があると思いますが、この期間を上手く活用し、次のことにも取り組んでください。

1. «「尊い命」について考える。»

人の命は、何よりも尊いものです。今回の新型コロナウイルスの感染拡大で、「命の大切さ」や「健康の大切さ」などを実感していると思います。「尊い命」を大切にすることや守ることについて、より深く考えてみてください。

2. «「夢」や「目標」を設定する。»

皆さんは、「夢」や「目標」を持っていますか。大きな「夢」や「目標」は素晴らしいし、小さな「目標」でも良いです。何か一つ「夢」や「目標」を設定し、取り組んでいってください。

3. «一人で学習する力を身に付ける。»

授業が無く、先生から教えてもらうことや仲間との教えあいも出来ません。自ら学習計画を立て、様々な教材を活用し、調べたり、考えたり、まとめたりすることを積極的にを行い、家庭学習を充実してください。

その他にも、家庭でのお手伝いや運動、読書、趣味などに時間を費やし、リフレッシュしながら時間を大切に過ごしてください。

先生達は今、皆さんが元気に過ごしているか大変心配しています。また、皆さんの学習についても気にしています。同時に、いつ学校が再開されても良いように授業の準備や課題作成、学習環境の整備などに取り組んでいます。加えて、皆さんが楽しみにしている体育祭や文化祭などの学校行事、修学旅行や校外学習などが何とか実施できるように検討を重ねながら、皆さんと一緒に活動できる日を待っています。

学校の臨時休業はまだ続きますが、「命を守る」ということを一番に考え、健康に十分注意し、この難局を乗り越えて行ってください。

一日でも早く、事態が終息し、3学年全員の皆さんが元気に登校し、皆さんと会える日を楽しみに待っています。頑張ってください。

校長 谷川 久夫